カメラヒーターシステム「ニュー・カメラ・コージ」取扱説明書

この度は、「ニュー・カメラ・コージ」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。「ニュー・カメラ・コージ」は一眼レフカメラ（デジタル及びフィルムカメラ）専用のヒーターシステムです。ご使用方法は簡単で、「旧カメラ・コージ」のコントローラーが「ニュー・カメラ・コージ」用にバージョンアップされ、新型コントローラーが付属となりました。

＜セットアップ＞
❶カメラレンズにヒーターパッドを装着して下さい。
❷フレキシブル防水カバーの丸い穴からレンズ先端を出し、カメラボディにかぶせます。
❸ヒーターパッドから出ていますコードをコントローラーの 2 箇所有るメスジャックのどちらか片方に差し込みます。
❹12VDC シガライタープラグ付きの電源ケーブルをコントローラーに繋ぎます。
❺電源と接続します。※（シガライターソケットの装備された電源及びカーバッテリー）
※ シガライタープラグ（オス）をメスの 12VDC のシガライタージャックが装備された電源に差し込みます。12VDC のカーバッテリーを電源として使用される場合は、別売の「ワニ口クリップ」（品番 1902）をご使用下さい。

＜LED の明るさ＞
「ニュー・カメラ・コージ」に付属しております新型コントローラーの LED は、夜空の下での使用時には、はっきり見えますが日中の明るい場所では確認が難しい場合がございますのでご使用（又はテスト）される時は暗い場所で行うことを薦めます。

＜コントローラーの電源をオンにする＞
コントローラー上のボタンを一度押して離せば、オンします。LED は青色で１回点灯します。この１回の点灯は、ヒーターへの電源供給は最大レベルの１０％となっているという工場設定の電流です。この１回の青色点灯後、同じ LED は赤色で点滅し始めます。これはヒーターへ流している電流の程度を表しています。

＜コントローラーの電源をオフにする＞
ボタンを一旦押して離します。LED は青色で点灯して、消えます。LED がオフになれば、コントローラーは完全にオフになっています。

＜温度設定＞
ヒーターパッドへ流す電流は、１０％から１００％まで設定を１０％の刻みで制御できます。

設定は簡単ですが、この設定を行う前に、上記のコントローラーの「電源をオンにする」プロセスを完成させてから行って下さい。「電源をオンにする」プロセスが行われない状態で、さっそく下記の設定方法を行いますと、コントローラーはオンになりません！

ステップ１：ボタンを約３秒間で押し続けます。LED は青色で３回点滅します。これは、コントローラーは温度設定モードに入っているというシグナルです。

ステップ２：さらにボタンを押し続けますと、青色点滅の次には、LED はオレンジ色で点滅し始めます。このオレンジ色の点滅は適当ではなく、LED の各点灯はコントローラー電流が１０％のパワーアップを表します。尚、 電流設定モードに入った時点で、電流は自動的に０％となりますので、オレンジ色の LED が５回点滅すれば、これは電流のレベルが５０％に設定されたという意味です。

ステップ３：ボタンを押しながら LED のオレンジ色点滅の回数を数えて、電流がご希望のレベルにあがれば（１点等＝１０％）、ボタンを離します。尚、LED が１０回点滅してから（電流＝最大の１００％）、点滅が止まり、一定の点灯をします。

ステップ４： ボタンを離してから、LED は数回青色でステップ３で設定したレベルと同じ回数、点滅をします（５０％の設定なら、５回青色で点滅をします。）それから、LED は赤色で点灯をし続け、これで電流モード（通常のヒーティングモド）に入っているというシグナルです。

注１：ステップ３でセットされたパワーレベルを低くするには、ステップ１から上記のプロセスをやり直してから、再設定を行って下さい（一旦セットされたレベルを直接下げることはできません。）

注２：ステップ３でセットしたパワーレベルは、次回電源を入れ直して「 コントローラーの電源をオンにする」を行う時は、LED の青色の１回の（工場設定の）点灯ではなく、ステップ３でセットしたパワーレベルの分、LED が青色で点滅をします。

＜電源保護モード＞

ヒーターシステム内にもしショートが起こった場合、コントローラーは一瞬白色の点灯をしてから自動的にオフします。このような点灯をすれば、ショートの原因が解消されなければ、コントローラーは通常の制御を致しません。低ボルテージの自動シャットダウン：使用中のバッテリーが完全に放電しないように、コントローラーに低ボルテージの自動シャットダウン機能が付いています。

バッテリーのボルテージが 11.5～12VDC の間に下がれば、LED はオレンジ色で早く点滅します。これで、シャットダウンが間もなくであるとわかるシグナルです。それから LED が６秒おきに青色で点灯すれば、 低ボルテージの自動シャットダウン機能が作動をして、コントローラーがオフになっているという意味です。

バッテリーを充電して、ボルテージがフルに戻ったら、コントローラーの LED は数回白色で点滅をしますが、コントローラーを実際にオンにするには、ボタンを一度押さなければなりません。

＜トラブルシューティング＞

１）LED が点灯しない：

＊ 電源コードが接続していない、又は電源本体のスイッチが OFF になっていないか、チェックが必要です。

＊ ヒューズが飛んだものと思われます。シガライタープラグ内のヒューズを確認して下さい。ヒューズが飛んだ場合は、ヒーターシステムのどこかにショートや問題があるという意味で、修理や手当をしなければ、ヒューズがまた飛ぶ恐れがあります。

＊ バッテリーや電源があがっており、充電や交換が必要です。

＊　ヒーターパッドがショート又は、断線の可能性があるかもしれません。

２）ヒーターが暖まらない

＊ ヒーターを機材から外して、100%の設定で数分電流を流します。もしまだ暖まらなければ、ヒーターがショート又は断線の可能性があるかもしれません

＊ パワーレベルの設定が低すぎるかもしれません。パワーレベルをアップ（充電又は、バッテリーの交換）してみましょう。

＊ ヒーターが故障をしています。ショートが認められない場合はその他の部分での断線と思われますのでただちに交換して下さい。

当「ニュー・カメラ・コージ」ヒーターシステムは、発送前に、国際光器で機能テストを行いました。商品の保証期間はご購入日より１年間となります。但し、ユーザー側での修理や調整などが確認された場合は保証が完全に無効としますので、ご注意下さい。

「ニュー・カメラ・コージ」ヒーターシステムに備え付きの電源ケーブル、又はケンドリック社製の純正の専用電源ケーブルのみをご使用下さい。他社製やご自作の電源ケーブルのご使用は故障の原因となりますので、ご注意下さい。

ご不明な点などございましたらお気軽にご連絡下さい。

KENDRICK-AI 日本代理店　国際光器（株）マゼラン
TEL:075-394-2625　FAX:075-394-2612　EMAIL:　kkohki@kkohki.com